

平成29年度 熊取町中学校生徒会交流会

開催日 平成30年2月7日(水)
場 所 教育・子どもセンター2階会議室
参加者 中学校生徒会役員等 15名
生徒会担当教員 3名



(1) 大阪府中学校生徒会サミット報告

平成29年11月11日(土)に大阪府庁にて大阪府中学校生徒会サミットが開催されました。熊取町からは、熊取南中学校の生徒会役員2名が参加しました。

午前は、大阪府庁本館にある委員会室にて、「各市町村及び中学校における特色ある生徒会の活動」について情報交換をし、その後、「大阪からいじめをなくすために～いじめのない学校とは？生徒会活動のできること～」というテーマでグループ協議が行われました。

午後は、大阪府議会議場に移動して、午前中のグループ協議の内容をもとに「大阪からいじめをなくすために～大阪からいじめをなくすために大切なこと～」について、各グループからの報告及び全体での意見交流が行われました。

全体会では、いじめのない学校をつくるために生徒会のできることとして次の3つにまとめられました。

- 相談しやすい環境づくり
- 生徒が自分のこととして真剣に考える(話し合う)
- 本当の友達関係をつくろう

大阪府中学校生徒会サミットに参加した2名からは、大きな議場で議論を交わす貴重な体験ができたという報告がありました。



(2) 熊取町立3中学校の生徒会実践報告

～大阪府中学校生徒会サミットの協議のまとめを受けて～

【熊取中学校】

熊取中学校からは、「学びの協同体」、「ノーチャイム」、「全校生徒による投票」の実践報告がありました。

熊取中学校では、すべての授業において話し合い活動が取り入れられています。また、チャイムが鳴らないので、生徒同士が日常的に声をかけ合う習慣があり、人間関係が築かれていると報告がありました。また、女子生徒のタイトの着用時期の変更を全員が自分のこととして考え、全校生徒による投票で決定したとの報告もありました。



【熊取北中学校】

熊取北中学校からは、「ビッグアート」、「8時15分だよ！全員集合」、「クリーン北中」、「クラス全員リレー」の実践報告がありました。

「ビッグアート」の作成を通して、「協力すること」や「誰一人として欠くことができないこと」を実感することができたと報告がありました。「クリーン北中」では、一人ひとりが地域のことを考えるきっかけとなり、地域に対する意識が高まったことや、「8時15分だよ！全員集合」や「クラス全員リレー」では絆を深めることができたとの報告がありました。さらに、今後はさまざまな意見を取り入れていこうと、目安箱の設置を検討していると報告がありました。



【熊取南中学校】

熊取南中学校からは、「目安箱の設置」、「メディアコントロール」、「班活動」の実践報告がありました。

目安箱に投函された意見を生徒会通信に載せていることやスクールカウンセラーの先生につないでいるとの報告がありました。また、全校生徒でメディアコントロールに取り組み、本人がコースを選択し、その結果を保護者の方に知ってもらおうという報告がありました。授業では班活動を積極的に取り入れ、わからないことを教え合ったりしていること、里山活動では協力・信頼しなければ、危険につながることを意識しながら活動したとの報告がありました。



(3) 意見交流（グループ交流）

グループ交流では、平成29年10月に熊取町内全児童生徒を対象に実施した「熊取町 携帯電話・スマホ等アンケート」の結果をもとに積極的な意見交流が行われました。3中学校の生徒会役員が3グループに分かれ、生徒会としてできることや中学生の実態など、さまざまな意見が交わされました。



各グループからの報告では、「家族との時間を増やすことが、スマホ等をさわる時間が減ることにつながる。」「先生や親から言われるのではなく、生徒自身が動いていくことが、生徒が本気で取り組むことにつながる。」という意見が出ました。

今後、この生徒会交流会で話し合われたことを各中学校に持ち帰り、さらなる生徒会活動の活性につなげていくとともに、生徒会が主体となって地域や保護者の協力を得ながらよりよい中学校生活を送ることができるよう取組みを進めていくことを確認しました。

